

公益財団法人かながわトラストみどり財団との連携  
やまゆり再生／『かなユリ・チャレンジ』プロジェクト  
～ 4年目：球根の植付け&播種 ～

(社福)進和学園 & (株)研進

掲題プロジェクトは、2017年秋にスタートし、3年間に亘り財団の助成を得てヤマユリの栽培に取り組んだ。球根からの栽培は3年連続で開花に成功、種子からの栽培は発芽から2年を経て約15株と少ないながら小球根に生長させることが出来た。

2020年12月2日、大きく生長させた球根と小球根(約15株)を財団に返還し、トラスト緑地に里帰りさせて植え付けた。本年度で財団からの助成は終了するが、幸いにも財団から新たな球根と種子を譲り受け、進和学園の福祉工場「しんわルネッサンス」の中庭において栽培を継続することとした。

2020年12月7日、下記の通り4年目の栽培に向けて作業を行なった。

## 1. 球根の植付け

財団から新たに譲り受けた球根を植え付けた。



ヤマユリの球根1個(最長部分で約6cm)を、これまでと同様に「しんわルネッサンス」の中庭の明るい日陰となる場所に植えた。今年、栽培した場所から数メートル離れた地点を選び、剣スコップで掘り下げて赤玉土(小)と腐葉土を既存の土と混ぜて地盤を整備した上で植え付けた。

## 2. 種子をプランターに播種



赤玉土(小)と腐葉土を既存の土と混ぜ合わせてプランター2基を用意。

球根と同じくバーミキュライトで保存していたヤマユリの種子を取り出し、プランターに播種。

球根の植付け場所の隣に置いた。目印として、進和学園・陶芸班によるフクロウの陶器を設置。